

日本建築学会 関東支部 第21回提案競技

開府500年

甲府市の中心部を新しい感性で創造する



地方都市の新しい住みやすさを求める

建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民を対象にした

建築・まちづくり提案の部

課題 甲府市中心部の活性化の提案

甲府市では開府500年祭として大きく祝うとともに、本年度、中核都市に移行いたしました。戦後、発展してきた昭和の市街地ですが、積み上げられたインフラをうまく利用しながら、甲府らしいまちづくりが大切だと考えます。基本的には生活者が快適に暮らせる甲府市、甲府市中心街を目指しその結果として観光交流人口も増える事を期待しております。新しいアイデアで次の500年につながる夢のある提案を募集いたします。

《応募要項は裏面にあります。》

子供から大人までを対象にした

写真コンクールの部

テーマ 「好きずら!?甲府」写真コンクール
～次代へつなげる『まち』の魅力～

500年前に信虎が開き、信玄が発展させた城下町が甲府の礎です。脈々と受け継がれてきた伝統・文化・建築などに加え、新たに生まれたものも数多くあります。この『まち』には、長い歴史を経た独自の魅力が埋もれています。大好きな甲府を、魅力あふれる甲府を、あなたならではの視点で掘り起こしてみてください。次代の『まち』づくりに活かすために・・・

《応募要項は裏面にあります。》

主催 (一社)日本建築学会関東支部・(一社)日本建築学会関東支部山梨支所

後援 甲府市・山梨日日新聞社・(一社)山梨県建築士会・(一社)山梨県建築士事務所協会

応募要項 → 詳細

建築・まちづくり提案の部

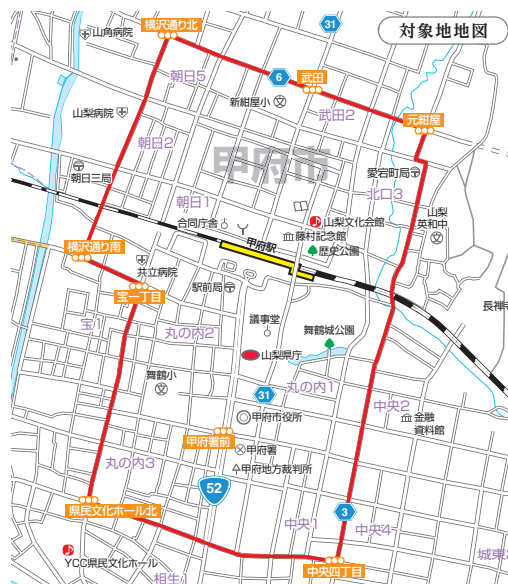
- ◇ 応募資格
建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民など。
- ◇ 応募締切
10月18日(金)17時必着
- ◇ 第二次審査(公開)
日時 11月21日(木)13時30分～
会場 山梨県立図書館1階イベントスペース
- ◇ 対象地
下図赤線内(甲府市中心街エリア)とする。
◎現地見学会は8月3日(土)13時20分受付
見学会2時間程度
甲府市藤村記念館前(甲府駅北口広場)に集合
定員30名
- ◇ 要求図面
提案図面A3を2枚、提案概要書A4を1枚
応募申込書A4を1枚、電子データ
- ◇ 各賞
最優秀賞1点・特別賞1点
優秀賞3点以内・佳作4点以内
- ◇ 提出方法
郵送又は宅配便にて下記へお送りください。

● 作品の提出先・お問合せは
(一社)日本建築学会関東支部「提案競技」係
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
TEL: 03-3456-2050 E-mail: kanto@ajj.or.jp
HP: http://kanto.ajj.or.jp/

写真コンクールの部

- ◇ 応募資格
甲府市在住・在勤・在学及び甲府市を訪れた方で、甲府の『まち』が大好きな方。(但し、アマチュアに限る)
- ◇ 応募締切
10月18日(金)17時必着
- ◇ 対象地
下図赤線内(甲府市中心街エリア)とする。
- ◇ 応募規定
・2018年10月1日～締切日前日までに撮影したもの。
・1人3点まで(1年以内に撮影したもの)。
・カラー写真、モノクロ写真どちらでも可能。
・サイズは2Lサイズ(プリンター出力も可)
- ◇ 応募部門・各賞
■ 一般部門(高校生以上)
■ ジュニア部門(小中学生)
共に、最優秀賞1名・特別賞1名
優秀賞3名以内・入選5名以内
- ◇ 提出方法
応募用紙は日本建築学会関東支部HP(山梨支所ページ)からダウンロードして下さい。
郵送・宅配便は下記へお送りください。
持参の場合は平日9時～17時
(土・日、祝日、8月13日～16日は受け付けません)。
応募用紙へ2Lサイズの写真を貼付し提出してください。

● 作品の提出先・お問合せは
(一社)日本建築学会関東支部山梨支所「写真コンクール」係
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1丁目14-19
山梨県建設業協同組合会館1階
(山梨県建築士会事務所内)
TEL:055-233-5414 FAX:055-233-5415
HP: http://210.150.11.178/branch-office/branch-yamanashi



子供から大人までを対象とした

写真コンクール

応募期間：2019 7/1(月)～10/18(金) 必着

テーマ 「好きずら!? 甲府」 ～次代へつなげる『まち』の魅力～

500年前に信虎が開き、信玄が発展させた城下町が甲府の礎です。脈々と受け継がれてきた伝統・文化・建築などに加え、新たに生まれたものも数多くあります。この『まち』には、長い歴史を経た独自の魅力が埋もれています。大好きな甲府を、魅力あふれる甲府を、あなたならではの視点で掘り起こしてみてください。次代の『まち』づくりに活かすために・・・



■対象地

別図で示す甲府市中心街エリアの範囲内にある建物・まち並み・風景とする。

■応募資格

甲府市在住・在勤・在学及び甲府市を訪れた方で、甲府の『まち』が大好きな方。(但し、アマチュアに限る)

■応募締切

10月18日(金) 17時必着

■応募部門・各賞

- 一般部門 (高校生以上)
 - 最優秀賞 1名 賞金 3万円+記念品
 - 特別賞 1名 賞金 2万円+記念品
 - 優秀賞 3名以内 賞金 1万円+記念品
 - 入選 5名以内 賞金 5千円+記念品

- ジュニア部門 (小中学生)
 - 最優秀賞 1名 図書カード 1万円+記念品
 - 特別賞 1名 図書カード 5千円+記念品
 - 優秀賞 3名以内 図書カード 3千円+記念品
 - 入選 5名以内 図書カード 2千円+記念品

■応募規定

- ・2018年10月1日～締切日前日までに撮影したもの。(写真に日付が入らないこと)
- ・応募者本人が撮影した未発表作品に限ります。
- ・2L(127×178)サイズにプリント(プリンターでの出力も可)とします。写真裏面に必ず住所・氏名を記入してください。
- ・1人3点まで応募出来ますが、受賞対象は1人1点です。
- ・原版に著しい加工を施した作品、デジタルデータを画像ソフトにて色等の修正や追加を行った作品は不可とします。
- ・組み写真の応募はお受けておりません。
- ・撮影の技巧は問いません。コンクールの趣旨にあった作品を応募してください。
- ・ジュニア部門賞の対象は15歳以下(平成31年4月1日現在)です。
- ・応募作品は返却いたしません。

■提出方法

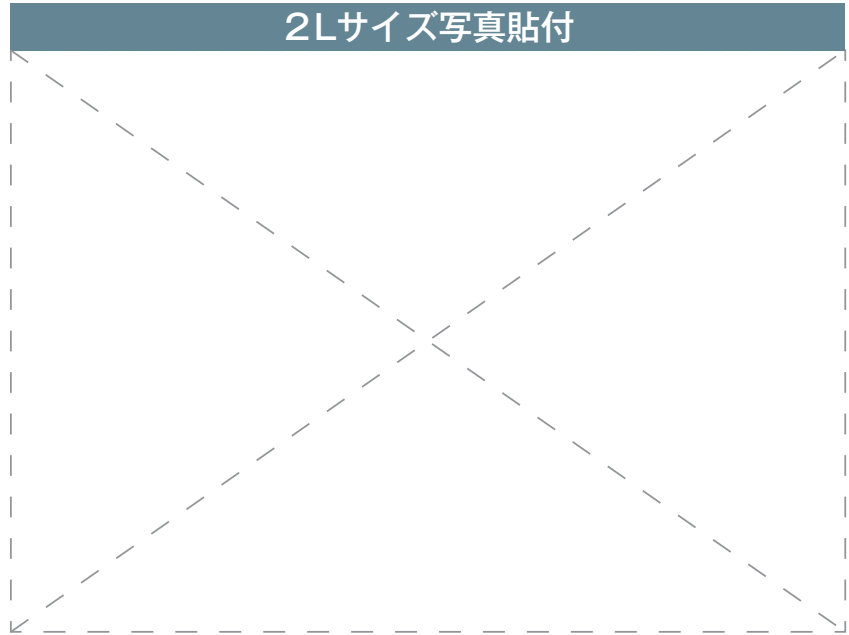
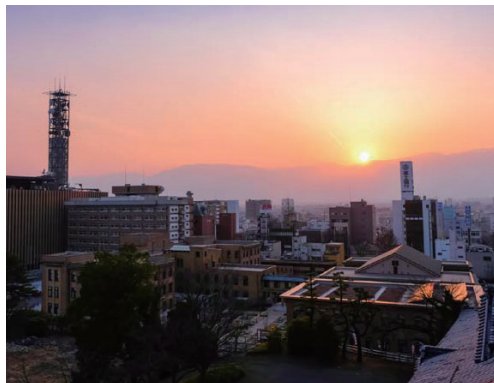
- 1) 下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。郵送・宅配便・持参も受け付けます。
- 2) 持参の場合は平日9時～17時に受け付けます。(土・日曜、祝日、8月13日(火)～16日(金)は受け付けません。)
- 3) 応募用紙の裏面、写真貼付欄へ2L(127×178)サイズの作品写真を貼付し提出してください。

募集要項詳細

- 作品の提出先・お問合せは

(一社)日本建築学会関東支部山梨支所「写真コンクール」係

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1丁目14-19
山梨県建設業協同組合会館1階(山梨県建築士会事務所内)
TEL: 055-233-5414 FAX: 055-233-5415



「好きずら!? 甲府」写真コンクール応募用紙 応募日：20 年 月 日

部 門	一般部門 ・ ジュニア部門 (小・中学生) (どちらかに○をつけてください)
タイトル	
コメント	(50字程度)
氏 名	フリガナ
連絡先	※入賞した場合、この住所にご連絡させていただきます。 〒 - 電話番号 - - (日中連絡が取れる番号)
撮影場所	
撮 影 日	20 年 月 日頃

開府500年、甲府市の中心部を新しい感性で創造する

「建築・まちづくり提案の部」 **主催**：日本建築学会関東支部

「写真コンクールの部」 **主催**：日本建築学会関東支部山梨支所

後援：甲府市、山梨日日新聞社、山梨県建築士会、山梨県建築士事務所協会

趣旨： 実在の市街地を対象に、今後の「まち」をテーマに建築・都市の専門家、地域に暮らす子供から内外の大人までが参加する提案競技、コンクールです。

こうふ開府 500 年という歴史ある甲府市の中心街のことをみんなで考え未来につなぐ提案を以下の 2 部門で幅広く募集いたします。

今回は、甲府市中心部を対象として、日本建築学会関東支部と甲府市が協力し、審査を行い、表彰式、作品展示会（甲府市庁舎、東京建築会館）を行う予定です。

- ① 建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民を対象にした「建築・まちづくり提案の部」
- ② 子どもから大人までを対象にした「写真コンクールの部」

①建築・まちづくり提案の部

課題：甲府市中心部の活性化の提案

甲府市は武田信玄の父信虎が甲府に館を定めてから今年で 500 年にあたります。

甲府市では開府 500 年祭として大きく祝うとともに、本年度、中核都市に移行いたしました。

リニア新幹線が 10 年以内に開通し甲府市内にリニア新駅が設置されると、東京から距離的に近い割には（現在、特急で新宿から 1 時間半、リニアが開通すると品川から 30 分）、周辺を山に囲まれ自然が多い等の利点がありますが、地方都市が共通で抱える中心商店街の空洞化と郊外大型商業施設によるスプロール化、人口減少、空き家、空き店舗の増加等問題も抱えています。

中心商店街にはリノベーションによる若者向け店舗やシェアオフィスなども見かけられますが中心商店街全体としては停滞しています。

また、リニア新駅が現在の甲府市中心より 8 キロほど離れていてリニア駅周辺が開発されるとますますスプロール化が進むのではないかと懸念もあります。第二次世界大戦の空襲により中心街は焼失し戦後 70 年日本の復興とともに、発展してきた昭和の市街地ですが、積み上げられたインフラをうまく利用しながら甲府らしいまちづくりが大切だと考えます。基本的には生活者が快適に暮らせる甲府市、甲府市中心街を目指しその結果として観光交流人口も増える事を期待しております。新しいアイデアで次の 500 年につながる夢のある提案を募集いたします。また、甲府市からは優秀作品提案者とは提案発表だけでなく、以降の事業展開に対する連携等の可能性も模索したいとの要望もしております（入賞者と市幹部との意見交換会、パネルディスカッションなど）。

対象地

別図で示す **甲府市中心街エリア** を対象とします。また、

現地見学会は 8 月 3 日（土）13：20 受付・見学会 2 時間程度。見学会で配布した資料をご希望の方には学会事務局（港区芝5-26-20）にて配布いたします。

要求図面など

『提案図面』（A3 サイズ、2 枚）および『提案概要書』（A4 用紙、1 枚）

- 1) 着目した現状や計画条件を図や写真等を用いて、わかりやすく説明してください。
- 2) 提案内容を、設計趣旨、図版（ダイヤグラム、配置図、平面図、断面図、立面図、透視図、模型写真等）を自由に組み合わせ、表現してください。縮尺明記のこと。必須図面はありません。ただし、模型、ビデオ等は受け付けません。なお、設計趣旨の概要を 600 字以内の文章にまとめ、10 ポイント以上の文字で図面中に記入してください。
- 3) 『提案図面』は A3 サイズ、2 枚（297 mm × 420 mm、サイズ厳守、変形不可、2 枚つなぎあわせることは不可）以内。
- 4) 『提案概要書』は A4 サイズ 1 枚（縦使い、文字は 10 ポイント以上）に図版数点（任意）と提案趣旨をレイアウトしたもの。
- 5) 甲府市の都市計画などに関する資料は、**甲府市ホームページ**をご参照ください。本提案競技に関して、甲府市へ直接の問い合わせをすることは、ご遠慮ください。

その他注意事項

- 1) 『提案図面』および『提案概要書』には、応募者の氏名・所属等がわかるようなものを記入しないでください。
- 2) 他の設計競技等と二重応募になる作品、あるいは既に発表された作品は応募できません。

- 3) 応募作品は、本人の作品でオリジナルな作品であることは必須です。

応募資格

建築を学ぶ学生、実務者、建築に関わる市民など。ただし、第一次審査を通過し第二次審査へ進出するものは日本建築学会の個人会員（正会員および準会員）とします。11月18日（月）までに所定の入会手続きを完了していない応募者は第二次審査へ進出できません。

なお、入会資格は建築に関する学識・経験のある個人となっています。詳しくは[日本建築学会ホームページ](#)をご確認ください。共同制作者も同様です。

作品提出

- 1) 提案図面（A3サイズ・2枚）
- 2) 提案概要書（A4サイズ・1枚）
- 3) 応募申込書（A4サイズ・1枚、必要事項：代表者・共同制作者氏名・日本建築学会会員の方は会員種別・会員番号・所属、代表者連絡先住所・電話番号・E-mail アドレス）
- 4) 電子データ（CD-R 等、提案図面・提案概要書・応募申込書の PDF ファイルデータを記録）以上を一括して封筒に入れ、厳封の上で提出してください。

提出方法

- 1) 郵送・宅配便または持参とします。なお、郵送等で提出される方で、受領通知が必要な方は、受領通知用の返信はがき（郵便はがきに代表者の住所、氏名を記入のこと）を同封してください。
- 2) 応募作品は1案ごとに別々に提出してください。
- 3) 応募締切 2019年10月18日（金）17時
持参の場合は平日10時～17時に受け付けます（土・日曜、祝日は受け付けません）。
郵送等の場合は締切日（10月18日（金）17時）必着とします。
- 4) 提出先：下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。

審査方法および発表

- 1) 第一次審査（非公開）
審査委員にて提案図面等を審査し、応募案の中から9作品程度を第二次審査へ進出するノミネート作品として決定します。
- 2) 第二次審査（公開）
ノミネート者によるプレゼンテーションを実施し、同日審査を行い、各賞を決定して発表します。なお、代理によるプレゼンテーションは認めません。また、PC プロジェクターは会場にご用意しますが、コンピュータなどは各自でご用意ください。
日時：2019年11月21日（木）13時30分～
会場：[山梨県立図書館](#)1階イベントスペース（山梨県甲府市北口2丁目8-1）

プログラム：

13時30分～ ノミネート者によるプレゼンテーション（説明時間5分。質疑時間5分）

16時30分～ 審査・審査結果発表

3) 入賞者発表

- ・第一次審査の結果は11月1日（金）までに[日本建築学会関東支部ホームページ](#)に公表し、第二次審査に進出するノミネート者には個別に代表者へ通知します。
- ・第二次審査の結果は、第二次審査終了後に会場にて発表します。
- ・入賞作品、審査講評は[日本建築学会関東支部ホームページ](#)に公表します。

4) 表彰式および優秀作品公開プレゼンテーション

- ・日時：2019年12月2日（月）14時～
- ・会場：[甲府市役所](#)1階市民プラザ市民活動室（山梨県甲府市丸の内1丁目18-1）

プログラム：

14時～ 「建築・まちづくり提案の部」および「写真コンクールの部」表彰式

15時30分～ 「建築・まちづくり提案の部」優秀作品公開プレゼンテーション

5) 入賞作品展示会

- ・[甲府市役所](#)1階市民プラザ市民活動室（山梨県甲府市丸の内1丁目18-1）

2019年12月2日（月）14時～12月7日（土）15時

- ・[建築会館](#)ギャラリー（東京都港区芝5-26-20）

2019年12月13日（金）～19日（木）10時～17時（最終日は15時まで）

審査委員会

特別審査委員：

樋口 雄一（甲府市長）

審査委員長：

田中 勝（山梨大学大学院教授）

審査委員：

望月 伸（甲府市まちづくり部長）

青柳 茂（写真家・日本広告写真家協会）

雨宮 健一（山梨県建築士会会長・竜巳一級建築設計事務所代表取締役）

藤田 義治（山梨県建築士事務所協会会長・山形一級建築士事務所代表取締役社長）

賞

最優秀賞 1点（賞状、副賞20万円）

特別賞 1点（賞状、副賞10万円）

優秀賞 3点以内（賞状、副賞5万円）

佳作 4点以内（賞状、記念品）

なお、入賞作品の提案につきましては、今後の甲府市のまちづくりの参考とさせていただきますが、実現化については未定です。

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。ただし主催者および後援者が、この事業の主旨に即して入賞作品を日本建築学会誌またはホームページに掲載、図書の出版、展示等の公表のために用いる場合は、入賞者は無償でその使用を認めることとします。また、主催者および後援者が『提案図面』および『提案概要書』の全体あるいは部分を活用することについて承諾することを前提とします。

現地調査に当たり厳重注意事項

- ・許可無く敷地や建物に立ち入らないこと。
- ・写真を撮影する場合は、財産権、著作権、肖像権等に十分配慮すること。

その他

- ・応募作品および関係書類は返却しませんので、作品の控えやデータは必ず保存してください。
- ・審査に関する質疑は受け付けません。
- ・応募規定に違反した場合は授賞を取り消すことがあります。
- ・その他詳細は[日本建築学会関東支部ホームページ](#)に掲載します。

問い合わせ・作品提出先

日本建築学会関東支部「提案競技」係
〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20
電話：03-3456-2050
E-mail:kanto@aj.or.jp
<http://kanto.aj.or.jp/>

②写真コンクールの部

テーマ：「好きずら!?甲府」 写真コンクール
～次代へつなげる『まち』の魅力～

500年前に信虎が開き、信玄が発展させた城下町が甲府の礎です。脈々と受け継がれてきた伝統・文化・建築などに加え、新たに生まれたものも数多くあります。この『まち』には、長い歴史を経た独自の魅力が埋もれています。大好きな甲府を、魅力あふれる甲府を、あなたならではの視点で掘り起こしてみてください。次代の『まち』づくりに活かすために…。

対象地

別図で示す甲府市中心街エリアの範囲内にある建物・まち並み・風景とする。

応募資格

甲府市在住・在勤・在学及び甲府市を訪れた方で、甲府の『まち』が大好きな方（但し、アマチュアに限る）。

応募部門及び各賞

1) 一般部門（高校生以上）

最優秀賞 1名	賞金 3万円+記念品
特別賞 1名	賞金 2万円+記念品
優秀賞 3名以内	賞金 1万円+記念品
入選 5名以内	賞金 5千円+ 記念品

2) ジュニア部門（小中学生）

最優秀賞 1名	図書カード 1万円+記念品
特別賞 1名	図書カード 5千円+記念品
優秀賞 3名以内	図書カード 3千円+記念品
入選 5名以内	図書カード 2千円+記念品

・応募作品の中から入賞作品を決定します。入賞された方には選考後に事務局より連絡します。落選の方への連絡はしません。

・入賞された方は定められた期日までに、作品のデジタルデータ（リサイズした場合はオリジナルの写真、色調補正をした場合は補正後の写真）、またはフィルム（ネガ・ポジ）を速やかに提出してください。指定期日までに提出がない場合は、辞退したものとみなします。

審査

日本建築学会関東支部山梨支所が選定した審査員

全体スケジュール

応募作品受付：2019年7月1日（月）～10月18日（金）（必着）

入賞者発表：11月上旬

入賞者には直接通知するとともに[日本建築学会関東支部ホームページ](#)などで公表します。

表彰式及び入賞作品展示会

表彰式：2019年12月2日（月）14時～

展示会：表彰式当日～2019年12月7日（土）15時まで

会場：甲府市役所 1階市民プラザ市民活動室（山梨県甲府市丸の内1丁目18-1）

展示会：2019年12月13日（金）～19日（木）10時～
17時（最終日は15時まで）
会場：建築会館ギャラリー（東京都港区芝5-26-20）

提出方法

- 1) 下記の問い合わせ・作品提出先へ提出してください。
郵送・宅配便・持参も受け付けます。
- 2) 持参の場合は平日9時～17時に受け付けます（土・日曜、祝日、8月13日（火）～16日（金）は受け付けません）。
- 3) 応募用紙は日本建築学会関東支部 HP（山梨支所ページ）からダウンロードしてください。
- 4) 応募用紙へ2L（127mm×178mm）サイズの作品写真を貼付し提出してください。

応募規定

- ・2018年10月1日～締切日前日までに撮影したもの（写真に日付が入らないこと）。
- ・応募者本人が撮影した未発表作品に限ります。
- ・2L（127mm×178mm）サイズにプリント（プリンターでの出力も可）とします。写真裏面に必ず住所・氏名を記入してください。
- ・1人3点まで応募出来ますが、受賞対象は1人1点です。
- ・原版に著しい加工を施した作品、デジタルデータを画像ソフトにて色等の修正や追加を行った作品は不可とします。
- ・組み写真の応募はお受けしておりません。
- ・撮影の技巧は問いません。コンクールの趣旨にあった作品を応募してください。
- ・ジュニア部門賞の対象は15歳以下（平成31年4月1日現在）です。
- ・応募作品は返却いたしません。

注意事項

- ・第三者の肖像権・著作権等の権利侵害の責任は全て応募者に帰属し、主催者はその責任を一切負いません。
- ・入賞作品は主催者が優先的に使用できるものとし、展示会や広報・ウェブサイト等への掲載について許諾するものとし、審査に関する質疑・異議は受け付けません。
- ・応募に関する個人情報は、主催者が適切に管理し、第三者には提供いたしません。ただし、本公募展の実施運営にかかわる作業等に際して、情報を開示することがあります。
- ・応募規定に違反があると主催者が判断した場合には、受賞の取り消し、賞金などの返還を請求することがあります。
- ・入賞者は受賞時に身分証明書（顔写真付、小学生は同伴者のもの）をご持参下さい。

問い合わせ・作品提出先

日本建築学会関東支部 山梨支所「写真コンクール」係
〒400-0031
山梨県甲府市丸の内1丁目14-19
山梨県建設業協同組合会館1階（山梨県建築士会事務所内）
TEL：055-233-5414
FAX：055-233-5415
HP：
<http://210.150.11.178/branch-office/branch-yamanashi>